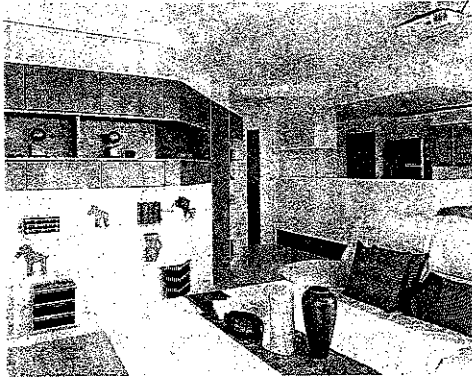


2016年(平成28年)1月23日(土曜日)

中古マンション 改修して高級感

エルドラードなど、幕張で

住宅改修を手がけるエルドラード(千葉市、田中和紀社長)は不動産仲介業のランドマーク(同、青山智子社長)と組み、中古マンションを改修し販売する事業を始めた。消費者は中古マンションを買ってから改修(リノベーション)するより割安な価格で購入できる利点がある。改修し家具も完備したマンションを外国人向けに賃貸物件として提供するサービスも検討している。



リノベーションにより壁を減らしリビングを広くした物件

価格抑え30代に的

幕張新都心の住宅街「幕張ベータウン」で事業を展開する。ベータウンは石畳で舗装した欧州風の街並みが特徴。住

者との相談のうえエルドラードが改修する。改修代な費用がかかることもある。今回は2社が協力することで、希望に沿った改修を済ませた物件を購入できるようになる。

エルドラードは棚を組み込んだり壁の少ない間取りにしたりと、デザイン性の高い改修を得意とする。イタリヤの老舗家具店アベナンティの日本国内での独占販売権を取得しており、部屋の雰囲気に合わせてアベナンティの家具を配置することもできる。

両社は今後、日本に短期滞在する外国人らを対象に、家具を完備した賃貸物件の提供も検討する。幕張新都心はオフィスビルが立ち並び、企業が集積している。出張で数週間から数カ月、日本に滞在するビジネス客向けに、近隣のホテルより手ごろな価格で提供す

みたい街として人気のエリアだが、入居が始まったのは1995年で住宅を購入する場合は中古マンションが選択肢となる。ランドマークがマンションを取得し、購入希望

10戸の販売をめざす。中古マンションを購入した後で改修する場合、壁や柱の位置などの制約

があるため、希望通りに改修しようとする余計な費用がかかることもある。今回は2社が協力することで、希望に沿った改修を済ませた物件を購入できるようになる。

住宅リフォーム推進協議会によると、マンション改修で費用が500万円を超える案件が占める比率は51%(14年度)で10年度に比べて11ポイント増えている。両社は需要の高まりを見据え、改修物件の提供で客層を広げたい考えだ。



幕張ベータウンは石畳で舗装した欧州風の街並みが特徴

幕張ベータウンは石畳で舗装した欧州風の街並みが特徴

エルドラードは83年に設立した。住宅改修のほかアティックなどを運営する。15年8月期の売り上げは約3億円。ランドマークは90年の設立。15年3月期の売り上げは約1億2千万円だった。

医療機関経営でセミナーを開催
京葉銀行は2月24日午後1時半から、同行の千葉みなと本部(千葉市)で、社会福祉法人や医療機関の経営をテーマにしたセミナーを開く。法改正でこれまで以上に経営